

お知らせ

記者発表資料	平成28年 5月20日
配布日時	14:00

【同時発表先】 合同庁舎記者クラブ、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会 平成28年度総会の開催 ～地域連携による瀬戸内海クルーズの活性化に向けて～

平成28年5月31日（火）大分県中津市において「瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会（通称：海ネット）会長：尾花 正啓（和歌山市長）」（別紙1参照）は、平成28年度総会及び第10回瀬戸内首長サミットを開催します。

第10回瀬戸内首長サミットでは、「地域連携による瀬戸内海クルーズの活性化に向けて」をテーマに参加首長が議論を行います。

○日時 平成28年5月31日（火）14:00 ～ 18:10

○場所 ヴィラルーチェ中津（大分県中津市東本町1 TEL0979-23-1122）

○プログラム

【開会】14:00～14:35

- ・開会挨拶
- ・来賓挨拶
- ・歓迎挨拶

【第1部】14:35～15:25

- ・平成28年度総会 平成28年度事業計画（案）・予算（案）等

【第2部】15:40～18:10

- ・第10回瀬戸内首長サミット
- テーマ「地域連携による瀬戸内海クルーズの活性化に向けて」（別紙2参照）

当日、会場には報道者席を用意しておりますので、受付にお申し出下さい。

<問い合わせ先>

中国地方整備局 港湾空港部 港湾物流企画室

TEL：082-511-3928（直通）：（平日・昼間）

室長 ^{すが}菅 ^{たかのり}高德 課長補佐 ^{よしだ}吉田 ^{ほうせい}豊成

<広報担当窓口>

中国地方整備局 TEL：082-221-9231（代表）：（平日・昼間）

広報広聴対策官 ^{さかや}坂屋 ^{まさゆき}政之（内線2117）
 企画部 環境調整官 ^{まつもと}松本 ^{はるお}治男（内線3114）

○会場図



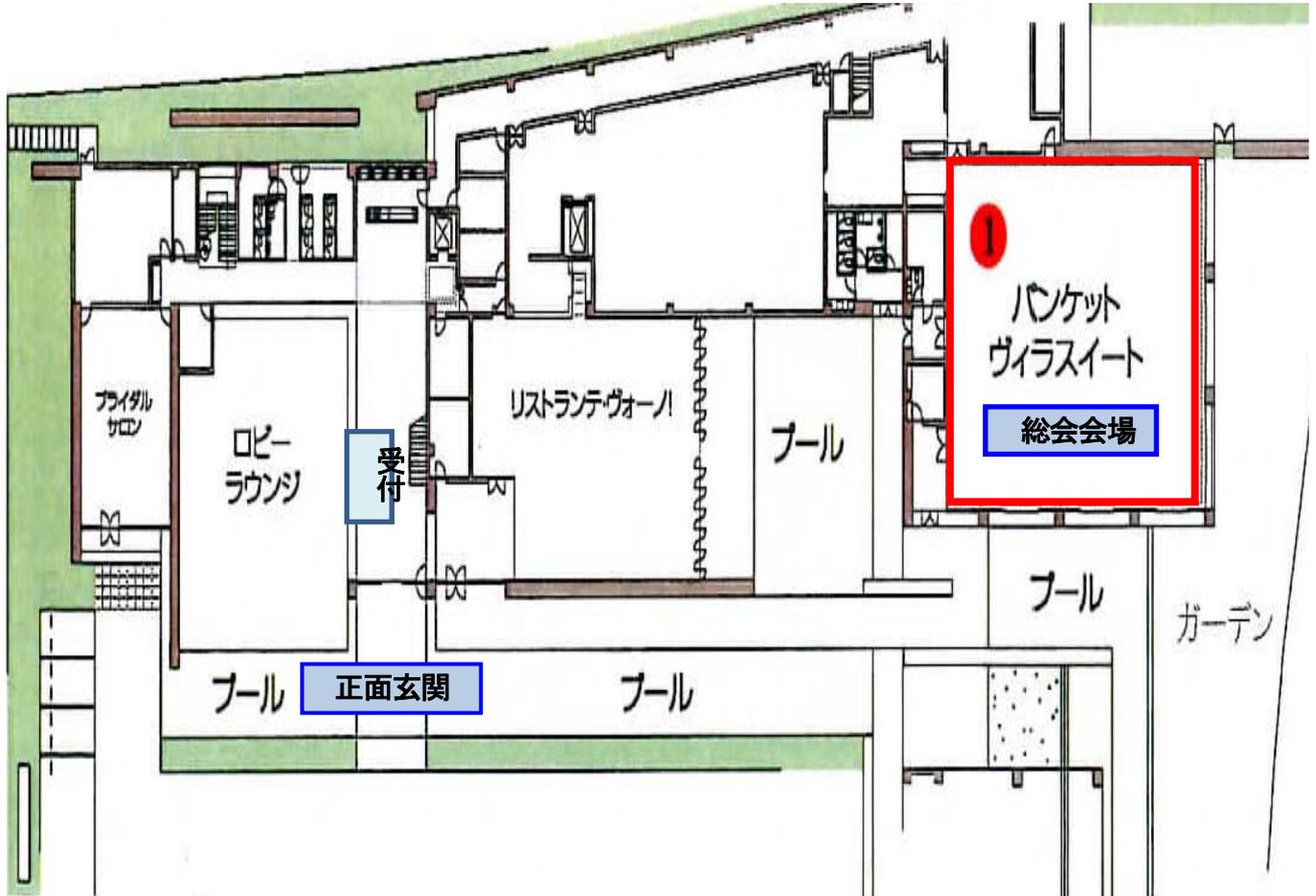
出典：国土地理院 HP

■会場までのアクセス

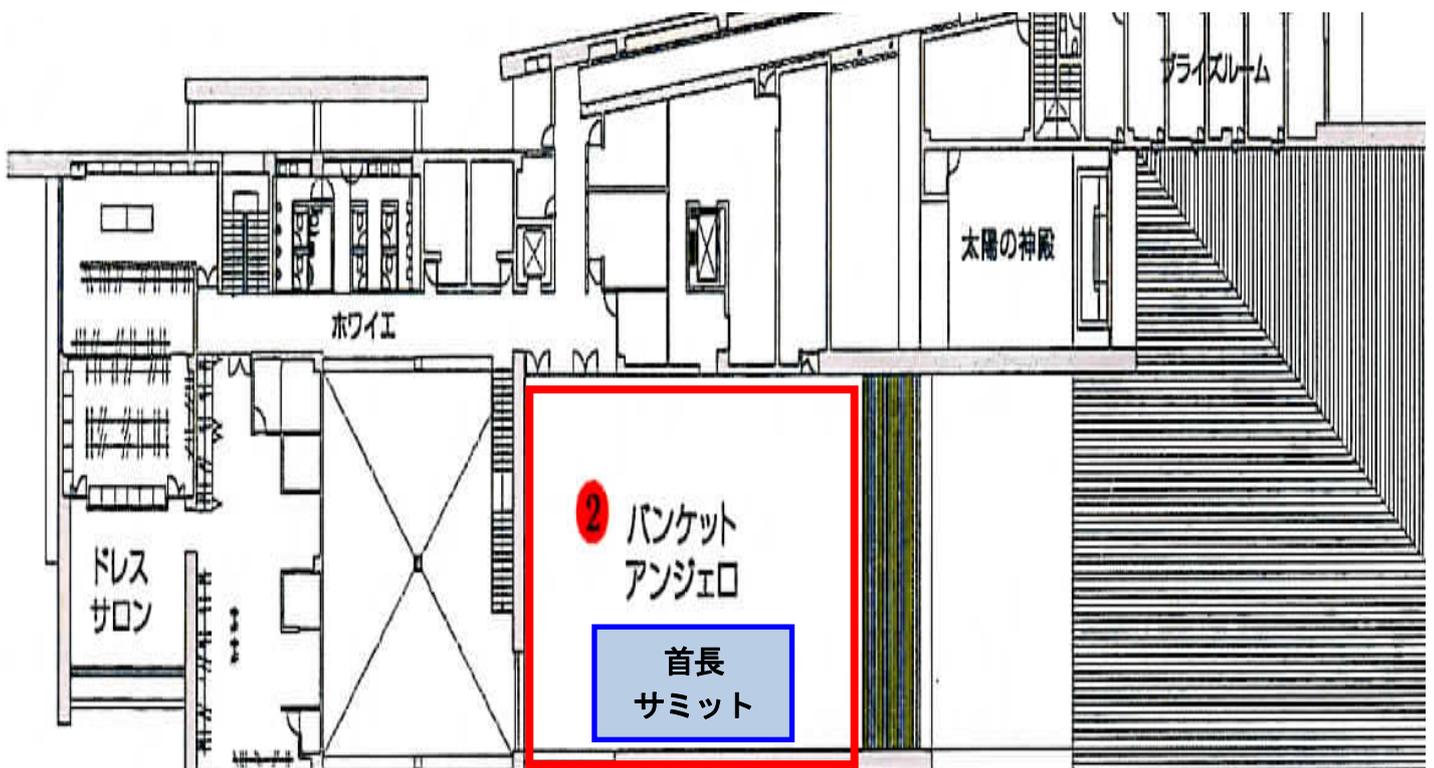
【JRをご利用の場合】

日豊本線「中津駅」南口より徒歩1分

1F 平面図



2F 平面図



瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会（海ネット）

別紙1

海ネットの設置目的

「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」（海ネット）は、瀬戸内海沿岸市町村相互の連携により、瀬戸内海の多様な資源を活かした人の流れを創り出し、防災ネットワーク機能の強化を視野に入れた瀬戸内・海の路の利用振興を図りつつアメニティー豊かな地域として沿岸地域全体の発展に資することを目的とし、平成3年5月に設立された。

海ネットの活動指針

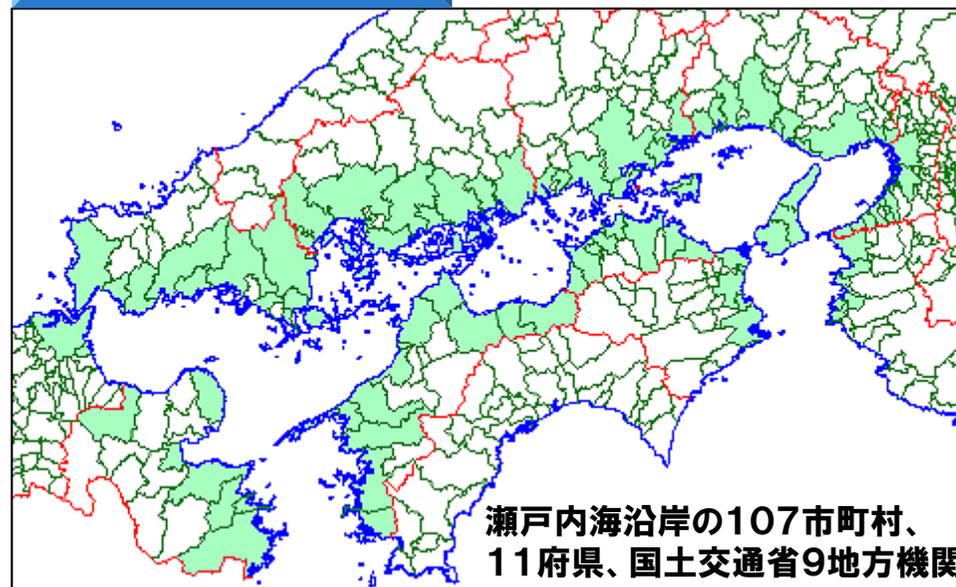
- 高速海上交通時代に対応した今日的意義のある「海の路の構築」、並びに地震津波に対応した防災ネットワークの整備
- 瀬戸内海の景観、歴史、文化、食、街並み等インバウンド観光時代における瀬戸内の魅力発信
- 失われた干潟、藻場の再生や災害、荒廃によるはげ山の修復等の瀬戸内海の環境創造

歴代会長

平成 3年～ 6年:姫路市長（戸谷 松司）
平成 7年～10年:坂出市長（松浦 稔明）
平成11年～14年:小松島市長（西川 政善）
平成15年～18年:玉野市長（山根 敬則→黒田 晋）
平成19年～20年:下関市長（江島 潔→中尾 友昭）
平成21年～26年:大竹市長（入山 欣郎）
平成27年～ :和歌山市長（尾花 正啓）※敬称略



海ネット会員



瀬戸内海沿岸の107市町村、
11府県、国土交通省9地方機関

協議会の実施機関となる「実行委員会」

環境事業委員会

「受け継ごう きれいで豊かな瀬戸の海」を合い言葉とした「リフレッシュ瀬戸内」や、ゴミの組成調査「海の健康診断」等を実施し、環境美化活動へ活用するため、関連する調査結果を内外へアピールする。

魅力検討委員会

「瀬戸内・海の路利用振興事業」、「海ネットサポーター提案事業」により会員支援を実施。また、「瀬戸内」をキーワードとした取り組みについて積極的に連携等を図り、瀬戸内の魅力を発信する。

情報発信委員会

海ネット活動の成果などの情報発信を行うとともに、他の実行委員会と連携することで、より多くの人々に瀬戸内の魅力を認識していただき、興味をもってもらえるような情報を発信していく。

防災委員会

「瀬戸内・海の路ネットワーク災害時相互応援に関する協定」における締結拡大を図るとともに、協定運営協議会との情報交換等により、本協定の実効性の確保に向けた検討を行っていく。

【第2部】第10回 瀬戸内海首長サミット

テーマ 「地域連携による瀬戸内海クルーズの活性化に向けて」

<内 容>

これまでの瀬戸内海首長サミットでは、平成26年「第8回首長サミット」において、瀬戸内海地域が一体となって観光・防災両面の取り組みを進める決意表明として「松山宣言」が採択され、昨年平成27年の「第9回首長サミット」では、海ネット会員同士が連携して「クルーズ振興」に取り組む議論が交わされてきました。

瀬戸内地域は、大小さまざまな島と静穏な海が織りなす美しい景観や、歴史的建造物、海の幸、山の幸に代表される特産品など、非常に魅力的な地域です。国外の船会社が小型のプレミアムシップを日本発着クルーズに投入し、瀬戸内海をゆったりと航行するコースが好評を博しているという実績もあります。また、鉄道分野においても、「ななつ星 IN九州」に代表されるクルーズトレインが、高額な料金設定にもかかわらず、申込者の殺到や、リピーター率が20%を越える等高級志向の傾向が如実に表れています。

国内外の旅行客を瀬戸内地域へ取り込むために、それぞれのみどころを地域と地域が連携して発信し、周遊コースを形成できるということが強みと云えます。この瀬戸内周遊コースを高級感あふれる、クルーズの新しい形として提案し、地方創生に繋げて地方の活力とするために、何ができるか、何が必要か、旅行者のニーズは何であるかを共有し、地域と地域の連携をより強めていくことが必要です。第10回首長サミットでは1つでも多く、地方創生に繋がる周遊ルートの可能性についての活発な議論を交わしていただきます。

<参考>

第10回 瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会
 平成28年度総会参加予定首長（16名）

（敬称略）

大阪府	高石市	さかぐち 阪口	しんろく 伸六
兵庫県	播磨町	しみず 清水	ひろこ ひろ子
和歌山県	和歌山市	おばな 尾花	まさひろ 正啓
	海南市	じんて 神出	まさみ 政巳
広島県	呉市	こむら 小村	かずとし 和年
	大竹市	いりやま 入山	よしろう 欣郎
	坂町	よしだ 吉田	たかゆき 隆行
山口県	防府市	まつうら 松浦	まさと 正人
	宇部市	くぼた 久保田	きみこ 后子
愛媛県	宇和島市	いしばし 石橋	ひろひさ 寛久
	伊予市	たけち 武智	くにのり 邦典
福岡県	苅田町	よしひろ 吉廣	けいこ 啓子
大分県	佐伯市	にしじま 西嶋	やすよし 泰義
	中津市	おくづか 奥塚	まさのり 正典
	津久見市	かわの 川野	ゆきお 幸男
	姫島村	ふじもと 藤本	あきお 昭夫